



平成29年11月10日

各位

会社名 日建工学株式会社
 代表者 代表取締役社長 皆川 曜児
 (コード番号 9767 東証2部)
 問合せ先 財務部長 長濱 龍夫
 (TEL 03-3344-6811)

特別損失の計上、業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は平成30年3月期第2四半期累計期間において、下記のとおり特別損失を計上いたします。また、最近の業績の動向を踏まえ、平成29年5月12日に公表した業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当第2四半期において、当社は事業運営上重要な部門を担ってきた、創業以来の協力業者に対し、業績悪化からの回復のために支援を続けてきましたが、この協力業者が公的機関を介して受理された事業再生計画により、事業の再編を行ったため、支援してきた資金および資材等の債権の放棄と事業整理にかかわる費用(194,647千円)を特別損失として計上いたします。

2. 業績予想の修正について

(1) 平成30年3月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正

(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|-------------------------------|-------|-------|-------|------------------|-------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 4,000 | 50 | 40 | 20 | 1.10 |
| 今回発表予想 (B) | 3,649 | △ 268 | △ 284 | △ 333 | △ 18.25 |
| 増減額(B-A) | △ 351 | △ 318 | △ 324 | △ 353 | |
| 増減率(%) | △ 8.8 | - | - | - | |
| (ご参考)前期実績 (平成29年3月期 第2四半期) | 4,036 | △ 10 | △ 20 | △ 25 | △ 1.41 |

(2) 平成30年3月期 通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|-----------------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 9,100 | 200 | 180 | 130 | 7.12 |
| 今回発表予想 (B) | 10,880 | △ 21 | △ 39 | △ 92 | △ 5.04 |
| 増減額(B-A) | 1,780 | △ 221 | △ 219 | △ 222 | |
| 増減率(%) | 19.6 | - | - | - | |
| (ご参考)前期実績 (平成29年3月期) | 9,490 | 128 | 110 | 60 | 3.33 |

(参考)平成30年3月期 第2四半期(累計)個別業績予想数値の前期実績対比
(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|------------------------------------|--------|-------|-------|--------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前期実績 (平成29年3月期 第2四半期) (A) | 3,472 | △ 16 | △ 17 | △ 22 | △ 1.25 |
| 当期予想 (平成30年3月期 第2四半期) (B) | 2,634 | △ 222 | △ 233 | △ 408 | △ 22.35 |
| 増減額(B-A) | △ 838 | △ 206 | △ 216 | △ 386 | |
| 増減率(%) | △ 24.1 | - | - | - | |

平成30年3月期 通期個別業績予想数値の前期実績対比
(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------------------------|-------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前期実績 (平成29年3月期通期) (A) | 8,040 | 108 | 106 | 57 | 3.16 |
| 当期予想 (平成30年3月期通期) (B) | 8,000 | △ 90 | △ 109 | △ 289 | △ 15.83 |
| 増減額(B-A) | △ 40 | △ 198 | △ 215 | △ 346 | |
| 増減率(%) | △ 0.5 | - | - | - | |

修正の理由

第1四半期連結累計期間および第2四半期連結累計期間に子会社として当社グループに2社を連結対象にしたことを踏まえ、業績の予想を変更いたします。

第2四半期連結累計期間の連結業績は、前期同様に東日本大震災の復興工事における海岸堤防、防潮堤工事の受注に傾注いたしましたが、型枠貸与事業、資材・製品販売事業ともに進捗の遅れと受注の減少により、売上は減少し、資材・運送費の値上りおよび管理費等の固定費の負担増加により、営業利益、経常利益が減少し、上記のとおり当社の協力会社の事業再編にかかる費用を特別損失として計上したため、前回予測を下回る見直しになりました。

通期連結業績の予想についても、新たな連結子会社の増加により売上高は第2四半期連結累計期間より増加するものの、当社グループが属する業界全体が前年に比べて厳しい環境にあり、過当競争等による販売単価の下落や、第2四半期連結累計期間同様、資材・運送費の値上りおよび管理費等の固定費の負担増加が見込まれることから、営業利益、経常利益の減少が見込まれます。また親会社株主に帰属する当期純利益は負ののれん発生益の計上がありました。第2四半期連結累計期間の業績の低下のすべてを回復することがむずかしく、前回予測を下回る見直しになりました。

3.配当金予想の修正について

| | 年間配当金 | | |
|--------------------------|--------|-------|-------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 年間 |
| 前回発表予想 (平成29年5月12日発表) | 3円00銭 | 3円00銭 | 6円00銭 |
| 今回修正予想 | 3円00銭 | 未定 | 未定 |
| 当期実績 | - | - | - |
| 前期(平成29年3月期)実績 | 3円00銭 | 3円00銭 | 6円00銭 |

修正の理由

当社では、利益配分について株主の皆様に対する安定した利益還元を経営の重要課題と位置付けており、将来の事業展開を見据えた内部留保、安定配当の維持等を総合的に勘案し行うこととしております。

平成30年3月期第2四半期配当につきましては、業績等を総合的に勘案した結果、前回発表予想どおりに1株当たり3円00銭といたしますが、平成30年3月期期末配当につきましては、当社を取巻く環境が依然として不透明なため、未定に修正いたします。

通期業績見込みが明らかになった時点で改めて公表いたします。

株主の皆様には何卒ご理解をいただき、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上